

いつまでも健康で！

「脳卒中と認知症」講演会

6/1

医療法人医仁会 中村記念南病院 浅野目卓氏(脳神経外科医長)をお招きして、「脳卒中と認知症」と題した健康に役立つ講演会を開催しました。

講演会には約30名の町民が参加され、脳卒中と脳梗塞の違いや認知症の初期症状など、スライドを使って解りやすく講演されました。

浅野目氏は「日本人の6～7%は認知症といわれています。自分は認知症ではないか?など心配されている方は認知症ではありません。自覚してないのが認知症による一つの症状です。適度な運動、生活習慣病の改善などに取り組んで、認知症予防に努めて下さい。」と話されました。



日本緑化中村株式会社が

花の植栽ボランティア

6/5

日本緑化中村株式会社(中村剛代表取締役)が沼田町就業支援センター花壇へ植栽ボランティア活動を実施しました。

同社は就業支援センターが開所した当初から草刈などの美化活動をボランティアで行っており、近年は花壇への花の定植活動を行っています。

この日は自社のビニールハウスで栽培したマリーゴールド・ペチュニアなど5種類253株を持ち込んで寮生たちと一緒に花の定植を行い、支援センター玄関前を彩りました。

また、22日(木)には、町営パークゴルフ場に210個のプランターを寄贈していただき、パークゴルフ愛好者の目を楽しませています。



自治振興協議会が

ゆめっくる花壇に植栽ボランティア

6/8

生涯学習総合センターゆめっくる前の花壇に花の植栽が行われました。

この植栽は、自治振興協議会(石田隆広会長)のグリーンルール事業の一環として行われ、作業には沼田中学生のボランティア10名と関西から「元気村 夢の農村塾」の事業で本町に農業体験に訪れている高校生4名が参加し、ペチュニアやマリーゴールドなど約500株の花を植えました。



富岡産業株式会社が

草刈ボランティア

6/10

深川市に本社を置く富岡産業株式会社（富岡正幸代表取締役）が、町内で草刈ボランティアを実施しました。

同社は、幌加内トンネルから沼田町民体育館までの国道の年間維持や、高規格道路の工事を請負うなど、沼田町との縁が深いことから平成26年度からこのボランティアを実施しています。

この日は、小雨が降るなか早朝から、刈払機を使って南町の職員住宅前から下水道処理施設までの用水路の草を丁寧に刈り取ってくれました。



旧沼田幼稚園舎で

こどもフェスタ

6/11

旧沼田幼稚園舎で「こどもフェスタ」が開催されました。

この日は、図書館ボランティア、こども応援団、(社)N-link、株式会社砂子組、橋田賢吾さんの協力で「おさかな釣り」「くじ引き」「的あて」などのゲームコーナーやオリジナルの「うちわ作り」やちょっとドキドキな「おばけ屋敷」が設けられました。

閉園後、初めて利用された旧幼稚園舎を訪れた約100人のちびっ子、お父さん、お母さんは、ちょっと早い夏祭りに楽しい時間を過ごしました。



生きがいきづくりの場

いきいき大学開校式

6/12

生涯学習総合センターゆめっくるで「平成29年度沼田町いきいき大学」開講式が挙行されました。

いきいき大学は、町内に住む60歳以上の方なら誰でも参加でき、「明るく、いきいきとした学習」「趣味を広げる活動」「スポーツに親しむ活動」の3つを目標に掲げた事業で、今年は約95名の参加登録がありました。

開講式には約70名が参加。学長を務める吉田教育長が「今年もこのいきいき大学を、仲間づくりや生きがいきづくりに役立てていただければと思います。」と述べました。

開講式終了後に、深川地区消防組合 沼田支署の片岡輝雄支署長による「防災」をテーマにした講演が行われ、防災の知識を深めました。



10年ぶりに

みのや雅彦コンサート

6/17

町民会館で、みのや雅彦『歌吹雪』ライブ・シリーズ番外スペシャルマッチ～『沼田讃歌』～が開催されました。

みのやさんはテレビドラマの主題歌でもあった「笑えないピエロ」などを披露し来場された約250名の方々は、みのやさんの迫力ある歌唱に酔いしれていました。また曲の合い間では、みのやさんがシンガーソングライターになったきっかけや生い立ちなどをユーモアを交えて語り、会場は笑いに包まれました。

アンコールでは、町内の方々に結成されたコーラス隊とみのやさんによる沼田町を紹介する応援ソング「沼田賛歌」も披露され、涙あり、笑いありのコンサートとなりました。



楽しく英語を学びました

英語で話そう

6/18

ゆめっくるで「英語で話そう」が開催されました。

この事業は、町民が楽しみながら英語にふれ、英語への抵抗感を少なくすることを目的に昨年度から開催している「まちなか英語空間事業」を名称変更した事業で、第1回目の今回は、親子連れなど15名が参加しました。

はじめに講師のデービット先生によるミニゲームで緊張をほぐした後、デービット先生のギター演奏に合わせて「ハローソング」を歌い、じゃんけん列車、年齢や英語のレベル

別の3つのグループに分かれての英単語の練習やゲームを楽しみました。絵本に出てくる単語を反復練習したり、顔のパーツの英単語を覚えながら「福笑い」に挑戦しました。

参加者は「また参加したい」「英語でゲームができて楽しかった」と話していました。

今年8月には姉妹都市のカナダ・ポートハーディからの訪問団が本町に滞在し、街中で会話をする機会があるかと思えます。「英語に興味がある」「少しでも英語を話せるようになりたい」とお考えの方は、ぜひ「英語で話そう」にご参加ください。



沼田建設業協会からの

ご寄付ありがとうございました

6/19

沼田建設業協会（岩田幸博会長）が役場を訪れ、町に50万円のご寄付をいただきました。

金平町長は「町振興のため有効に活用させていただきます。」とお礼を述べました。

また同協会は17日（土）、平成28年3月に閉園した後、老朽化で撤去された旧沼田幼稚園のグランドフェンスを、今夏、町の「こ



どもの遊び支援事業」等で旧園舎が活用されることから、子ども達が安心して遊べるよう、フェンス80枚をボランティアで取り付けいただきました。岩田会長は「未来を担う子ども達に活用して欲しい」と笑顔で話されていました。

ご寄付とフェンス設置のボランティア、ありがとうございました。

苗木を寄贈いただきました

ふれあいグリーンキャンペーン

6/21

トヨタ自動車株式会社が全国のトヨペット店と共同で緑豊かな街づくりをめざし、地域に根ざした社会貢献活動として毎年1万本の苗木を全国へ贈呈している「第42回トヨペットふれあいグリーンキャンペーン」が行われ、本町へも届けられました。

寄贈式では、旭川トヨペット株式会社吉田裕代表取締役会長から目録、国際文化協会「緑の大使」筒井菜月さん（ミス・インターナショナル日本代表）からメッセージと苗木（ヤマボウシ）が寄贈されました。

金平町長は「本町は緑豊かな街ですが、いただいた苗木が大きく育ち、更に緑豊かな街となるよう努めてまいります。」と述べました。



▲左から金平町長、筒井菜月さん、旭川トヨペット(株)吉田会長、松尾社長

みんな元気に！

認定こども園で大運動会

6/24

沼田認定こども園（土肥芳子園長）で運動会が開催されました。

開会式で土肥園長は「今日は練習でがんばったことをお父さん・お母さん。おじいちゃんやおばあちゃんに見せて下さい。」と挨拶されました。

朝からの雨で昨年続き市民体育館での開催となりましたが、運動会が始まると「かけっこ」「玉入れ」「障害物競走」などの他、保護者や祖父母と一緒に取り組む競技もあり楽しい時間を過ごしていました。



①



②



③

- ①怪我しないように、みんなで準備体操！！
- ②一生懸命ゴールを目指しました
- ③3歳児から5歳児の障害物競走
- ④お父さん、お母さんも頑張りました！
- ⑤白熱した紅白リレー



④



⑤

いっぱい遊びました

こどもの遊び場提供

6/25

旧沼田幼稚園舎で、町主催の「こどもの遊び支援事業」が行われ、約30名の親子が参加しました。

この事業（全3回予定）は、0歳児から2歳児までの小さな子どもたちが安心安全で楽しい時間を過ごせる場の提供とお父さん・お母さん同士の交流を図る事を目的に行われました。

子どもたちは、お母さんやお父さんとホールで「おままごと」や「ボール遊び」、「折り紙で気球モービル作り」や「消しゴムはんこ作り」などを楽しみました。

次回は7月23日（日）に開催します。参加対象年齢を4歳まで引き上げますので、皆さんお気軽にご参加下さい。



がんばれ！沼田っ子

中体連北空知陸上競技大会

6月6日（火）深川市陸上競技場で北空知中体連陸上競技会が行われました。この日は、終日天候が良く、全員全力を尽くし素晴らしい活躍をしました。

沼田中学校からは、1年生6名、2年生7名、3年生11名の計24名が参加しました。結果は、2年生の渡邊吏玖さん（走高跳 優勝 記録：1m68）、3年生の臼井優奈さん（走高跳 2位 記録：1m40）が、全道大会出場への標準記録を突破し7月28～30日に帯広市で開催される全道大会への出場が決定しました。

全道大会まで、練習を積み重ね、自己ベストを更新して活躍出来るように頑張ってくれることを期待します。



▲男子走高跳 優勝の渡邊吏玖さん
(写真提供：沼田中学校)



▲女子走高跳 2位の臼井優奈さん
(写真提供：沼田中学校)